

平成29年

医療法人社団 誠和会

4月 Hasegawa-HP 広報

入院患者さまへのサプライズは・・・大好評
な・な・なんと“まぐろの解体ショー”を実演

“食”の重要性をイベントでアピール ＜子どもから大人まで、みんな大好き♪ 栄養価のたかあ～い“まぐろ”のお刺身＞

毎日を健康に過ごすために必要不可欠であるもの、それは“食”です。食事がおいしく食べられてこそ、健康が保たれます。

「患者さまに喜んでいただきたい」、「食事を楽しんでいただきたい」との思いから、寺嶋料理長が“まぐろの解体ショー”にチャレンジし腕を振るいました。

解体された“まぐろ”の身は、杉村副料理長により手早く刺身にしてお皿に盛りつけられていきました。患者さまのご家族の方をはじめ、見学にみえた方にもご試食として、ご堪能いただきました。



▲料理長と副料理長とで素早く刺身の盛り付けを

▲小さなお子さまも



▲解体の様子を撮影

ケーブルネット296の「地域ニュース」で “まぐろの解体ショー”が放送されました。

初めての開催となった“まぐろの解体ショー”は、患者さまの反応も良く、空になっていくお皿からも患者さまの満足度が伺え、安堵いたしました。またアンケートの集計結果でも、良かったとの声が多く、「楽しかった」、「病院でこんなイベントが体験できると思わなかった」など、次のイベントへの期待の声も大きくなりました。

今回のイベントでは、『ケーブルTV296』が撮影に入っておりました。ケーブルTV296では、『地域ニュース』の話題の1つとして、3月22日（水）から3月24日（金）の3日間が放送予定でした。



▲取材に応じた菊池副院長からイベントの趣旨を伝える



▲リハビリを行うにも“食”は重要とリハビリテーション部の長澤部長

今回は、回復期病棟の患者さまのリハビリを取り入れられました。

経験を活かしたリハビリは、患者さまをいきいきとさせるのだと私たちも勉強させられました。

リハビリのスタッフが見守る中で、実に堂々と刺身にして皿に盛りつけていく様子からも、楽しそうな感じが伺えました。

また、食の重要性を十分にアピールできたかと思えます。



▲経験を生かしたリハビリで患者さまもいきいきと

お知らせ



＜イベント情報＞



重要!

“創立120周年”を記念してイベントの開催を予定!!

■日時：2017年5月12日（金） / ■場所：長谷川病院 内

パリ総合美容専門学校生の生徒さんによる「ハンドマッサージ」や
当院のリハスタッフによる「予防運動」そして・・・
料理長が料理の腕を披露いたします。試食もできますので
みなさん、楽しんでいただけること間違いなし!!



お問い合わせは ☎043 (444) 0137・・・長谷川病院 広報担当・北野 まで



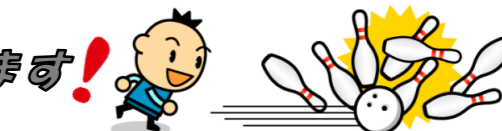
様々な分野にチャレンジしています!

地域企業との交流で、「ボウリング大会」に参加

地域の方々と共に歩んできた当院も、今年で創立120周年を迎えました。院内のイベントだけではなく、院外においても様々な分野でチャレンジを始めております。駅伝大会につづき、企業との『ボウリング大会』にも参加しています。

今回で2回目の参加となる当院は、女性2名と男性4名の有志6名が参戦し、女子の部では見事に優勝を果たしました。

ストライクを決めてはガッツポーズで喜びを表現し、さらにハイタッチで喜び合うなど、チームワークは最高です。



▲当病院のリハビリテーション部スタッフが女子の部で見事に優勝



▲ハイタッチで喜び合う、これぞチームワーク



▲ストライクでガッツポーズ



▲今回の大会に参戦した有志6名

◆入院、転院のご相談は、下記までお気軽にお問合わせください。

医療法人社団 誠和会 長谷川病院
＜地域連携室(MSW) ; 渡邊、山本、菅生＞
電話:043(444)0137 FAX:043(444)0257

＜空床情報＞

回復期病棟(5床)
療養病棟(2床)
※4/3 現在

